

市議会だより



議場



議場前ロビー



議会中継視聴室

議場棟が リニューアルしました！

第1回 定例会

もくじ

- 定例会の概要……………P 2
- 令和3年度予算……………P 3
- 議会のうごき……………P 5
- 一般質問……………P 6
- 議決結果一覧……………P12



向日市

古都のむこう 魅力のふるさと

議会棟前の桜

令和3年 第1回定例会

令和3年度向日市一般会計 予算など31議案を可決

令和3年第1回定例会は、2月25日から3月23日まで27日間の会期で開かれました。

本定例会では、令和3年度一般会計、特別会計5件、水道事業会計、公共下水道事業会計、合計8件の当初予算、人事1件、補正予算6件、条例の制定・一部改正11件、指定管理者の指定5件、市道の認定その他1件の32議案が市長から提出され、議員は、意見書案5件、決議案2件を提出しました。

本会議初日は、人事議案1件に同意し、その他の議案29件は所管の常任委員会に付託され、活発な質疑・意見のもと慎重な審査を行いました。

本会議2日目から4日目は、14名の議員が市政に対する一般質問を行い、加えて2日目には市長から追加提出された2議案を所管の常任委員会に付託しました。

本会議最終日には、各常任委員長が付託された議案等の審査経過と結果を報告、議員は議案等に対する賛成・反対討論を行いました。採決の結果、専決処分(補正)2件を承認し、その他の議案28件、意見書案4件、決議案2件を原案可決とし、議案1件、意見書案1件を否決しました。

※議決結果一覧は、P12に掲載しています。

可決された主な議案

人事議案に同意

【人権擁護委員】

しもこし のぶお
下越 信雄 氏 (向日市寺戸町)

向日市保育士奨学金貸与条例の制定について

将来、向日市内の民間保育所等において保育士として勤務しようとする学生に対して奨学金を貸与し、その修学を支援することにより保育士の確保及び保育の質の向上を図り、待機児童の解消につながるよう条例を定めるものです。

条例の内容は、対象者や貸与金額等、奨学金の貸与に当たり基本的な事項を定めるとともに、事務を円滑かつ効率的に行うため基金を設置することについて規定しています。

なお、この条例は、令和3年4月1日から施行しました。



令和3年第1回定例会において全会一致で可決した、『新型コロナウイルスワクチン接種等に関する迅速な情報提供についての決議』と『議案第22号 向日市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について』に対する附帯決議を、令和3年3月30日に向日市長に提出しました。



報 告

<p>新型コロナウイルスワクチン接種等に関する迅速な情報提供についての決議</p> <p>京都府に再発出されていた緊急事態宣言が2月28日をもって解除された。これは、府民の皆様や事業者の皆様のご協力、そして、医療従事者の皆様のご努力等の結果であると認識している。</p> <p>しかしながら、新型コロナウイルス感染症が完全に収束したものでなく、いつ第4波が到来となるか、不安が取まらないのが現実である。そのため、新型コロナウイルスワクチンに寄せる期待は大きなものであるが、ワクチンに対する効果や接種の状況等、不明なことが多く、市民の皆様にとっては大きな不安となっている。</p> <p>本市議会として、これまでからも、新型コロナウイルスに関する迅速な情報提供を求めて決議の採択を行ってきたが、改めて、新型コロナウイルスワクチンに関する情報など、新型コロナウイルス感染症に関わる全ての情報について、市民の安心・安全を確保するため、議会への迅速かつ適切な情報提供を求める。</p> <p>また、本市議会としても、行政と連携・協力して感染の拡大防止、市民の皆様のご不安解消に努めるとともに全力を挙げて取り組むものである。</p> <p>以上、決議する。</p> <p>令和3年3月23日 京都府向日市議会</p>	<p>「議案第22号 向日市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について」に対する附帯決議</p> <p>この条例改正は、本市消防団の更なる活性化を目的としたものであると理解している。</p> <p>現在、本市消防団においては、団員の確保に苦慮されているところであり、定数には満たしていないもの、様々な事由により、十分な活動が出来ていない団員もいるのが実情であるとき及ぶ。</p> <p>そのため、この改正は、十分な活動が出来ていない団員の処遇等について、有効なものと同様に、年度途中の入退団も可能になることも団員確保や活性化について、期待できるものと考えます。</p> <p>しかし、その他の団員に対しては、多くの負担がかかっていることが実情であり、その理解が得られないのも現状であると伺う。</p> <p>それゆえ、従来では、想定していない分団長等の役職を複数回担うこととなったり、30年以上の長きにわたり消防団員としての任務を担ったりしていることであり、そのような団員に対しての対策がなされていないのが現状とのことである。</p> <p>以上、並々、団員への負担増にもなることから、本市消防団の実情を鑑みた適正な改善を望むものであり、下記について検討することを求める。</p> <p>記</p> <p>現在、活動している団員の処遇の改善が必要であり、複数回の分団長、30年以上の勤務等の功労についても改善するよう検討することを求める。</p> <p>令和3年3月23日 京都府向日市議会</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和3年度

8 会計予算を可決

令和3年度一般会計当初予算は、『第2次ふるさと向日市創生計画』の施策の柱である「歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり」「人と暮らしに明るくやさしいまちづくり」「信頼と協働で市民の声が届くまちづくり」に沿って編成されており、前年度当初予算額に比べ、11億1,000万円、5%減の210億円となりました。

採決に際し、5議員が賛成討論、2議員が反対討論を行いました。要旨は次のとおりです。

なお、紙面の都合上、会派の大きい順番で掲載をしています。

討論

一般会計予算

※文責は会派及び議員にあります。

反対

コロナ対策への予算こそ最優先に

日本共産党議員団 山田 千枝子 議員

第一、市民要望で賛成した主な事業①水道料金の基本料金の減免②高齢者の配食サービスの回数の拡充③公立保育所の紙おむつ処分、保育士奨学金貸与及び奨学金返還事業④出産後の母子の心身安定のケア事業⑤全小中学校の外壁調査⑥公共施設等個別計画の策定⑦「第3次環境基本計画」「地球温暖化対策実行計画」の策定⑧寿岳文章氏ゆかりの寿岳文庫の訪問・六人部暉峰氏の特別展。

第二、予算に反対する主な理由①コロナ封じ込め対策であるPCR検査補助やコロナ禍による暮らしと営業を守る予算が不十分②大型開発優先より、コロナ禍での命と暮らしを優先する必要がある。36階建て100メートルものタワーマンション建設を可能とする地区計画変更はJR優先の大型開発予算であり賛成できない。「地区計画制度活用調査事業」は、上植野地域等の新しいまちづくり協議会計画の支援である。市全体を考えたまちづくり計画の説明責任が必要であり、市民参画型のまちづくりを行うこと③パブリックコメントには市が今やるべきことの見が多くあり、指定ごみ袋導入でなく、市民参画でごみ減量を考えていく姿勢が見えない④待機児童をゼロにできていない。

第三、早期実現を望む主な市民要望①ワクチン接種は市民不安がないよう円滑に接種できるようにすること②阪急バスの増便請願を受け、市長は緊急に対策を。

主な国への要望①コロナ封じ込めの大規模検査を行うこと②核兵器廃絶条約に批准すること③原発の再稼働をやめ、原発をゼロにすること。

賛成

議会と両輪となった市政運営を

令和自民クラブ 松本 美由紀 議員

今回の予算は対前年比でマイナス5%となり、これは新型コロナウイルスの影響の大きさの表れとなった。

令和3年度は市民待望の新庁舎も完成し、これから本市がさらにひとまわり大きく発展する新たなスタートの元年となる。未来に向けてしっかりと歩みを止めずに進めて行くべき予算を編成され、評価する。

この中でも特に評価する事業として、新型コロナウイルス感染症対策として令和クラブでこれまで要望してきた支援策の一環として、水道料金の2ヶ月分に当たる基本料金を減免されることについては、未曾有の国難から市民のみなさまの暮らしを守る支援のスピードに優れた緊急性の高い支援となるものと高く評価する。さらに「未来の保育士支援事業」や「産後ケア事業」も新たに創設されることとなり、在宅医療・介護連携事業・高齢者の見守り強化事業を含めて、誰もが安心して健康に暮らすことのできるまちづくりを推進されるための予算も計上されている。新型コロナウイルス感染症一色に覆われた今年度の影響もあり、これからも新型コロナウイルス感染症の影響で打撃を受けている市内の事業者に対してのさらなる経済対策も要望する。予算執行に当たっては、今まで以上に柔軟な考え方で「最小の経費で最大の効果」という原点に立って、職員や市民のみなさまの一人ひとりの知恵を集結して事業の実施に取り組んでいただくことを期待する。よって、本議案に賛成する。

討論

一般会計予算

賛成

市民に希望と安心を届けるために

公明党議員団 富安 輝雄 議員

評価できる主な事業として「歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり」では、国内外の手漉き紙研究者を招聘しての国際シンポジウムの開催や、日本画家六人部暉峰の特別展の開催、(仮称)物集女城公園整備事業、竹の径の保全整備、通学路の歩道整備や自転車利用環境の改善、JR向日町駅東口開設に向けた取り組みなど。

「人と暮らしに明るくやさしいまちづくり」では、公立保育所環境整備事業。本市の民間保育所・認定こども園・小規模保育所で働きたいという意欲ある学生等に対しての奨学金の貸与や返還支援。高齢者や障がい者への福祉サービスとしては、産官学連携での認知症の方の家族介護者支援事業や、訪問生活介護事業など。環境面では、指定ごみ袋の本格導入に向けた、ごみ袋のサンプルとチラシの全戸配布。飼い主のいない猫の避妊・去勢手術に対する補助。防災・防犯面では、学校施設の計画的な修繕および維持管理に取り組みされること。防犯カメラについては、新たに10台を追加して設置することで、犯罪の未然防止につながり、本市の防災力・防犯力の強化が期待できる。

「信頼と協働で市民の声が届くまちづくり」では、市役所本館および全国のコンビニ等に設置されている多機能端末機から、各種証明書を取得できる「コンビニ交付サービス」を開始されること。公共施設等個別計画を策定し、公共施設の計画的かつ適正な維持管理や更新を図られることなどが評価できる。

これら市民のための大切な事業を円滑に進めるため、本議案に賛成する。

賛成

デジタルを活用した積極的予算

MUKOKUクラブ 和島 一行 議員

今年度は新型コロナウイルスの感染が拡大し、2回目の緊急事態宣言の発令により本市も企業や店舗の業績に大きな打撃があり、来年度の税収は今年度の税収を下回することは必至である。そのような中でも可能な限りコロナ支援対策を継続し、住民サービスに努めての予算編成には苦勞をしたと察する。来年度も感染症対策に所々で予算を投じなければならぬことも想定しておかなければならない。新庁舎も完成した。デジタル新時代に合わせ市民サービスが一層便利になる事で職員一人一人が市民に丁寧な対応ができる。証明書コンビニ交付サービス事業導入は高齢者にとっても助かり市役所も混雑しない。それに付随するマイナンバーカード交付予約システム導入事業にも評価する。そして、保育の厳しい現場でも保育士に一人一台タブレット端末を配備することで保育士が保護者との連絡がスムーズになり、業務効率化が図れ、保護者の安心に繋がる。高齢者見守り強化事業は一人暮らしで体障害のある方へのモバイル緊急通報装置貸与や配食サービスにも評価をする。他、街の発展に寄与するJR向日町駅東口開設事業には関係機関、周辺の住民には丁寧な対応、協議を希望する。老朽化が目立つ学校施設の問題整備予算は大いに評価する。国際シンポジウムの開催にも本市の魅力発信するいいタイミングである。他にも評価する事業はあるが、コロナ禍での減予算で本市の三本柱にバランスよく編成された積極的予算には賛成する。

賛成

社会の動きに対応する予算計上

令和新政クラブ 小野 哲 議員

令和3年度向日市一般会計予算は、歳入歳出総額210億円と、2年連続で200億円台の大型予算となった。
歳入面では新型コロナウイルスの影響を受け、令和3年度の歳入では市税で前年度比6・4%減の75億円を計上されている。厳しい財政運営になることが予見できるので慎重に執行してほしい。
歳出面で評価できる点として、新規事業では防災拠点としても利用できる(仮称)物集女城公園整備事業や本年秋オープン予定の旧上田家住宅整備事業、奨学金で応援する未来の保育士支援事業が挙げられる。産官学連携で認知症の方の介護家族介護者支援事業や在宅医療介護連携事業として相談支援コーディネーターを配置する事業は、在宅介護の支援事業として評価できる。証明書コンビニ交付サービス事業や個人番号カード交付予約システム導入事業は、市民サービスの向上に資する事業として評価している。

前年からの継続事業では、JR向日町駅東口開設事業について、活力あるまちづくりの為、引き続き関係機関との協議や実施設計等への支援をしっかりと行っていたいただきたい。
懸案事項を2点、指摘しておきたい。

公共施設、特に、女性活躍センター及び旧上田家住宅ついて、ハード面のみならず運用面も含めての総合的な管理をお願いしたい。
デジタル化への効果的な投資により、人件費と業務委託費が適正に支出されるように効果的効率的な行政運営をお願いする。

討論

一般会計予算

※文責は会派及び議員にあります。

反対

コロナPCR検査に予算を回せ

杉谷 伸夫 議員

市民が新型コロナ対策に一貫して求めてきたことはPCR検査の実施だ。国にその姿勢はなく向日市がやる気になればできるはずだが、その予算は全くない。新型コロナ感染症対応交付金上限8億7千万円)の多くが行政のデジタル化に当てられている。PCR検査と感染抑制のためにこそ使うべきだ。子育て支援が最優先と言われながら、待機児童は相変わらず解消しておらず、私立幼稚園の教材費補助も昨年度廃止したまま。介護保険や国民健康保険など、無収入の市民からも徴収する高額

賛成

大胆に構想し時代を切り拓く予算

飛鳥井 佳子 議員

①市民待望のJR向日町駅東口開設推進事業は京都市と繋がり人口も増え地域が活性化し、森本地区の道路整備と防災対策が向上する②保育所、小中学校の施設整備事業③水道料金の1期分の基本料金の減免④認知症の家族介護者支援事業⑤向日庵の寿岳文章先生の功績を後世に伝え、物集女城公園整備等の歴史と文化の香り高い事業⑥コミパスルートの改善⑦飼主のいない猫の避妊去勢手術補助事業、これら7点について高く評価する。要望としては火災の多いこの頃、人口密集地もあることから、ガスコンロに替えて電磁調理器を無料で貸与する制度を広く周知徹底してほしい。

令和3年度当初予算額

Table with 3 columns: 会計区分, 予算額, 前年度比. Rows include 一般会計 (210億円, Δ5%), 特別会計 (国民健康保険事業, 後期高齢者医療, 介護保険事業, 大字寺戸財産区, 物集女財産区), 水道事業会計 (19億2,844万円, Δ6.3%), 公共下水道事業会計 (26億9,024万円, Δ34.2%).

※万円単位で表示しているため、実際の予算額(千円単位)と一致しない場合があります。

- 6月 1日(火) 本会議 (提出議案等の説明)
14日(月) 本会議 (一般質問)
15日(火) 本会議 (一般質問)
16日(水) 本会議 (予備日)
18日(金) 厚生常任委員会
21日(月) 建設環境常任委員会
22日(火) 総務文教常任委員会
25日(金) 本会議 (議案等の討論・採決)

第2回定例会の予定

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。
なお、議案の内容は本会議初日の翌日にホームページに公開されます。お問い合わせは議会事務局まで。
議会事務局 874-3540(直通)
931-1111(市役所代表)

議会のひらけ

Calendar table showing dates from 30日 to 1日 and corresponding council activities such as 議会運営委員会, 本会議, 総務文教常任委員会, etc.

主な質問と答弁

一般質問

あなたも議会の傍聴をしませんか？

本会議当日、受付で住所、氏名など記入の上、傍聴券の交付を受けて入場することができます。

なお、傍聴に来られた方に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、非接触体温計による検温や、アルコール消毒液の利用、手洗い、マスクの着用、咳エチケット、間隔を空けての着席にご協力をお願いし、体調が不良の場合は、傍聴をご遠慮いただいています。

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。また、本会議は議場前の議会中継視聴室、東向日別館3階のテレビモニターで生中継しています。

一般質問の事項は公共施設等で事前に公表されます。

第1回定例会での一般質問は、3月8日・9日・10日の3日間にわたり行われました。

質問・答弁とも1人2問までに絞り、内容を要約しましたが、詳しくは5月末頃、会議録に掲載されます。

会議録は市役所、図書館のほか、インターネットでも閲覧できます。

向日市議会ホームページへのアクセスは検索画面で

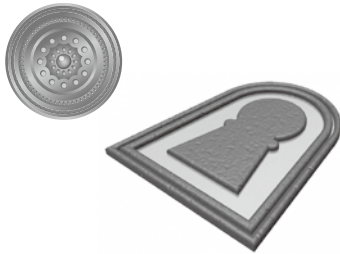
向日市議会

を入力して

検索

をクリック

※質問の文責は議員にあります。



教育長 整備の取扱いは教育委員会が中心となり、史跡が所在する市町が連携して一つの保存活用計画を策定し、その後、個々の古墳の整備方針を策定する。立地環境も考慮した全国に誇れる特色ある整備を行ってまいりたい。

古墳は教育委員会の所管であるが、山全体はどのように整備していくのか。

(通称)はり湖山整備計画について



令和自民クラブ
永井照人議員

コミバス運行二年を振り返って

地域公共交通維持改善には五つの鉄則がある。鉄則の中で、関係者が自ら「つくり・まもり・育てる」という意識をもって「地域のお出かけ手段」として本音で議論できたかを問う。

建設部長 運行開始に至るまでも議論を重ね、時にはお互いが声を張り上げたこともあったが合意に至り、運行を開始した。地域公共交通会議でも地域の皆様の協力や熱意が重要であることを繰り返し確認し、市・地域・事業者が公共交通ネットワーク形成に向け連携できるよう取り組んだ。

○その他の質問
農業ポランテア活用
の提案について
子ども宅食について

子ども宅食の取り組みについて



公明党議員団
長尾美矢子議員

子ども宅食事業は、経済困窮家庭に食品をお届けを通じて安心して暮らすつながりを作っていくことが期待できる事業である。昨年12月の補正予算で計上された事業が始まっているが、4月からの当初予算には計上されていない理由についてお尋ねする。

市民サービス部長 当初予算の編成時には、国の補助負担率が確定していなかったため計上を見送ったものであり、国からの通知を待つ必要に応じ補正予算での対応を検討する。

火災予防について

昨年11月から乙訓で住宅火災が多発し、高齢者の方が被害にあわれ心が痛む。自分の地域は自分で守る意識の向上のため、消火栓の情報など、安全につながる情報の共有、また消火栓を使った訓練についてお尋ねする。

環境経済部長 消火栓は私設と公設の2種類があり、公設の消火栓については消防団のホームページに位置情報を掲載し、情報を共有化している。また、訓練については、乙訓消防組合はもちろん、消防団においても毎年実施されている。

○その他の質問
防災減災の取り組みについて
相談事業充実について



MUKOクラブ
和島一行議員

新型コロナウイルス 接種について

現在、新型コロナウイルスワクチン接種に向けて準備が進められている。予防接種を受ける側の立場になり、各々がワクチンのプラス面マイナス面を理解したうえで受けるか否かを判断できるような体制を構築すべき。ワクチン接種を医学的知識がない方にとのように説明し判断して頂くか伺う。

市長 接種対象者本人に個別に通知する接種券に、ワクチンに関する情報や注意点などを記載したリーフレットを同封する。

さらに、国や京都府において、専門的な相談ができることを広報等でも周知に努める。

中垣内交差点について

中垣内交差点の東側の道路はグリーンベルトが設置してあるが、車が離合する際は必ずそこを走行し、歩行者の通行を妨げている。歩行者の安全を考え、東行きを進入禁止にすべき。見解を伺う。

建設部長

一方通行化する事により、歩行者が安全に利用でき、安全対策に大きく寄与するものであるが、この規制をかけるには周辺にお住いの方々全員の理解が必要である。規制については警察

において対応するべきものであることから向日町警察署に強く要望してまいりたい。



令和新政クラブ
小野 哲議員

デジタルデトックスについて

令和3年度にはGIGAスクール構想により、iPadが全小中学校生に配布されるが、「スマホ脳」という新書でも言われているように、情報通信機器類の長時間使用環境が及ぼす様々な悪影響を抑えるには、戸外での運動によるデジタルデトックスが有効とされている。その取り組みについて伺う。

教育長

小中学校において積極的に運動に取り組んできたところであるが、引き続き、最新の情報も収集し、児童生徒の心身の健やかな成長・発達と、ICTの適正な利用が両立するよう取り組んでまいりたい。

上植野地区の通過車両対策について

以前取り上げたが、上植野地区では、住宅地内の通過車両対策が必要である。上植野地区における牛ヶ瀬勝竜寺線の整備のための、その後の協議の進捗状況と今後の計画について伺う。

建設部長

これまで複数の変更ルート案について検討し、協議を重ねたが、既存住宅への影響を最小限に抑えた計画案について概ね協議が整ったところであるが、道路の安全性を確保するための詳細な構造について課題を指摘されており、解決に向け協議を進めているところである。

その他の質問

デジタル化基本計画作成について



日本共産党議員団
山田千枝子議員

PCR検査やワクチン接種について

コロナ感染対策はPCR検査をする事が必要であり、ワクチン接種と同時並行で行うことが必要だ。PCR検査は高齢者施設等の従事者や検査を希望する市民の費用を無料にして行ってもらいたい。そこでワクチン接種のスケジュールと相談窓口を設置することについて伺うか。

市民サービス部長

ワクチン接種については集団接種と個別接種を併用して実施するよう準備を進めている。具体的なスケジュールが決まり次第、あらゆる媒体を活用してお知らせしてまいりたい。

また、相談窓口は、本市でもコールセンター設置の準備を進めて

いる。

こども宅食及びこども食堂の拡充を

こども宅食やこども食堂は子どもの栄養面だけでなく、親の病気や貧困、虐待など見えにくい問題を発見し、孤立しがちだった子どもとつながる見守りなど意義のある大切なことである。新規団体の参入も可能か伺う。

市民サービス部長

補助金交付要綱の基準を満たすことに加え、継続性のある事業計画内容であるかを勘案し、補助金の交付対象となるか判断し、必要に応じて、補正予算での対応を検討してまいりたい。

その他の質問

阪急洛西口駅西地区まちづくりは住民の声を聞くことについて



飛鳥井佳子議員

子どもアドボカシー※ 機関の設置を！

目黒区の船戸結愛ちゃんや大田区の梯稀華ちゃんの虐待死事件などDVや貧困でコロナ禍の自殺も急増し子どもを守るはずの親に殺されていった多くの子どもたちの無念を思う時、府下でも児童虐待が急増しており、これをくい止めるため、子どもアドボカシー専門の人材配置を要請する。

市長 子どもアドボカシー専門の人材を配置し、子どもの声を大人に届けていく支援は子どもの基本的人権を保障していくことにつながると承知している。今すぐ配置することは難しいことから、令和4年度の「子ども家庭総合支援拠点」の設置

を契機に、虐待予防の強化と子どもの人権擁護に全力をそそいでまいりたい。

向日消防署跡地を 市営駐車場に！

市民会館跡地に待ちに待った向日消防署が新設される。これまで府に借地料を支払ってきたこともあり、今後市役所や市民会館ができ、まわりに文化資料館や図書館等があり来訪者のために市営駐車場にしたい。

総務部長 現在のところ、府は将来の具体的な利用方法を明言しておらず、慎重な姿勢を示しているが、駐車場確保の必要性を共有し、整備等について要望してまいりたい。

○その他の質問
空き家条例について
コロナ差別禁止条例を
デジタル教科書問題

※アドボカシー：意見形成支援・意見表明支援のこと。



公明党議員団
福田正人議員

脱炭素社会の 推進について

温室効果ガス排出実質ゼロを目指すパリ協定が昨年スタートし、すべての国に対策の実施を義務付けている。昨年10月、菅総理は2050年を目標に実質ゼロ宣言を表明。そこで本市の実質ゼロへの取り組みについての所見と決意、また具体的な計画の考えを聞く。

環境経済部長 脱炭素社会に向けた取り組みを国全体で講じることが、非常に重要であると認識している。市役所新庁舎では積極的に省エネ化に努め、また昨年に資源物回収ステーションを新設するなどさまざまな方面から取り組みを行っている。

本市の魅力ある 商品開発について

昨年オープンした観光交流センター「まちてらすMUKO」はコロナ禍でのスタートであったが、頑張っている。今後更なる特産・名産・土産の開発が必要であるが、食品以外の新たな商品の開発も必要と考えるが如何か。

市長 歴まちロゴマークや、向日市いいところPR隊「たけのこりん」をあしらった竹製品やTシャツを販売し、また民間事業者によるステッカーも製作されると伺っている。今後も民間事業者との連携・協力を図り商品開発に取り組んでまいりたい。

○その他の質問
温室効果ガス排出実質ゼロを目指す宣言を
発出する考えを聞く



日本共産党議員団
丹野直次議員

コロナ禍での市税 減収の影響は

コロナ禍の下で本市の市税(市民税、固定資産税、法人市民税)及び法人税減収影響額はそれぞれについてどうか。

あわせて新型コロナウイルス感染症の影響により納税が困難となった方に対する納税猶予の特例制度の申請状況は。

副市長 1月末現在の収入状況を前年度と比較すると、個人市民税は約1400万円増、一方、法人市民税は約8800万円の減、固定資産税・都市計画税は約1億8300万円の減である。納税猶予の特例制度の申請は1月末時点で71件あり、合計で2億8400万

円が徴収猶予されている。

会計年度任用 職員の正職員化を

市役所の仕事は多忙化している。その対策に会計年度任用職員を雇用している。仕事は正規職員と同様に恒常的、専門的仕事をされているのが実態である。1年限りの有期雇用とされているが是正の必要性について見解を伺う。

市長 週の勤務時間が30時間を超える会計年度任用職員は、原則公募により採用試験を行っているが、能力実証を行った上で再任を行えることとしており、雇用の安定化を図っているところである。

○その他の質問
新庁舎3密対策
バス
減便回復
五塚原古墳公園と歩道整備



杉谷伸夫議員

本市が気候非常事態宣言を行うこと

私たち人間の活動が、地球が許容できる限界を超えつつある。最も重大なのが地球温暖化だ。今後の10年が人類の未来を左右するといわれる。本市が気候非常事態宣言を行い、地球温暖化対策に市民とともに全力で取り組むべきではないか。

市長 地球温暖化に伴う気候変動により、今まさに私達は危機に直面していると考えられる。気候非常事態宣言を行うことで、危機感を市民の皆様と共有し、具体的な行動の輪を広げるきっかけになるよう、市民の皆様幅広く呼びかけてまいりたい。

PCR検査拡充に向日市は取り組み

新型コロナウイルスに対しては、ワクチン頼みでなく感染防止対策が重要だ。その要は社会的検査の拡充だ。京都府と連携して、または本市独自で、身体接触が避けられない高齢者・障がい者支援、さらに子育て支援の従事者にPCR検査を実施するべきではないか。

市民サービス部長 感染拡大防止には、必要な人が必要な時に検査が受けられることが不可欠であり、今後もさらなるPCR検査の拡充に向けて、国や京都府に対して要望してまいりたい。

○その他の質問 職員のこころの健康を支える取り組みの強化を求める



日本共産党議員団 北林智子議員

保育行政、保育士増員について

コロナ禍の今、感染対策や保育士の負担軽減のため、保育士の増員が必要である。小学校では、1クラス35人学級が実現した。保育所でも、73年間変わる事のない保育士配置基準の見直しを国に強く働きかけ、市独自でも増員することについて伺う。

市民サービス部長 本市では、国が定めている基準に基づき保育士の配置基準を定めており、また配慮が必要な児童の入所の際には基準にかかわらず必要な保育士を配置し、質の高い保育の提供に努めている。今後、基準の見直しについて国に働きかけてまいりたい。

第3保育所跡地の活用計画について

第3保育所は、閉所後の平成25年から空き地のままになっている。大切な公共財産である土地を、保育所や避難所、公園、雨の日でも親子で遊べる施設など市民に喜ばれる跡地利用として、早急に積極的に活用することについて伺う。

総務部長 周囲が住宅密集地であり、また前面道路が狭隘であることから、整備には近隣の皆様のご理解を得ることが必要である。今後、小規模保育所の設置など有効活用が図れる可能性も考え、当面は現状の状態で管理を行っていく。

○その他の質問 火災から高齢者の命と財産を守ることにについて



村田光隆議員

災害弱者避難個別計画策定について

本市では、災害時避難行動要支援者名簿への登録を進めているが、個別計画の策定には至っていない。計画策定に向けた取り組みを伺う。

市民サービス部長 本市では、平成18年度から名簿作成を開始し、現在5411名の方に登録をいただいている。今後、まずは要支援者の心身の状況や地域の災害リスクなどから、特に支援を必要とされる方の個別計画について作成するよう努めてまいりたい。

火災で被災した市民への支援を

乙訓消防管内での火災が相次いでいる。大規模災害時の支援は整っているが、火災等限定された地域での災害支援はない。行政として制度的な支援が必要と思うのが、かがか。

市民サービス部長 福祉避難所は大規模災害に至らない場合には開設されないが、配慮が必要な方については適切なサービスにつながるよう支援する必要があることから、今後は大規模でない火災の場合にも開設することも含め施設と協議する。 ○その他の質問 ワクチン接種の最新情報を聞く



日本共産党議員団
佐藤新一議員

市民参加のごみ減量化について

答申にもある市民主体のごみ減量とするならば、パブリックコメントに寄せられた124件の貴重なご意見を尊重すべきだが、全くと言って反映されていないのはなぜか。

環境経済部長 パブリックコメントでいただいたご質問やご意見と、それに対する市の意見や回答はすでに公表しており、また向日市廃棄物減量等推進協議会委員のご意見をいただいた上で基本方針としており、市民の皆様のご意見及びパブリックコメントの内容を反映した基本方針である。

牛ヶ瀬勝竜寺線について

JR向日町駅東口開設に伴い、都市計画道路牛ヶ瀬勝竜寺線が南進する。併せて向日町上鳥羽線が接続され自動車交通量の増加が見込まれる。南部は5向小児童の通学路でもあり、保護者からは、安全な歩道の設置を求められているが計画を聞く。

建設部長 ご質問の区間は住宅が連担しており、歩道の設置は大変困難である。このことから、まずは牛ヶ瀬勝竜寺線を整備することでこの生活道路の交通量を抑制することが一番の安全対策である。

○その他の質問
日本庁舎解体によるアスベスト対策について



日本共産党議員団
常盤ゆかり議員

特別支援教育の充実を

通級指導や支援学級に在籍する児童生徒が増え、全国でもこの10年で2倍以上と言われている。

学級編成において1学級の人数を減らし一人一人に合った学びを保証するためにも、せめて特別支援教育支援員の時間と人員を増やしてはどうか。

教育長 本市においても特別支援学級に在籍する児童生徒数は増加しており、全ての小中学校に特別支援教育支援員を配置し、対象となる児童生徒の実態に応じた対応としており、来年度についても増額予算をお願いしているところである。

教育委員会としては、

児童生徒のニーズに応じた指導と支援が図られるよう努める。

向日が丘支援学校改築計画について

京都府初の養護学校として開校された向日が丘支援学校は築50年が経過。改築計画で寄宿舎存続を願った請願署名は19663筆寄せられた。これまで多くの児童生徒の生きる力を育ててきた寄宿舎について、改めて見解を聞く。

教育長 特別支援学校の設置に関することであり、設置者である京都府教育委員会が判断されるものである。

○その他の質問
学校のバリアフリー化
コロナ禍での幼稚園支援について



日本共産党議員団
米重健男議員

JR向日町駅東側再開発について

再開発ビルは周辺住民の要求・意見を汲み取りタワーマンションは止めていただきたい。とするのは単なる民間開発と同じで真の公民連携とは言えない。公民連携であれば駅前のにぎわいづくりに対してもっと市民の意見に耳を傾けるべきである。

建設部長 東口の開設については、再開発ビルと一体となって整備することで、地権者との合意形成が図れる状況に至ったもので、再開発ビルを実施しなれば東口の開設は不可能である。都市計画決定した内容に沿って、引き続き再開発準備組合の支援を行ってまい

りたい。

森本東部地区開発について

住民説明会で調整池の整備後、建物の工事に入ると説明されていたが実際には並行で作業が進められた。2月初旬のような豪雨発生の場合に安全が確保されているか疑問の声がある。説明会と異なる工事手順で進めたことの説明が不足している。

建設部長 事前に組合において調整池を設置されており、未完成であるのに工事を行われた事実はないと存じている。雨水などのリスク要因は、最も考慮すべき事柄であり、安全を第一に考え、施工を進められている。

○その他の質問
地方自治体のデジタル水道について

令和3年度

予 算 の 使 い 道

(新)…新規事業、(拡)…拡大事業、(継)…継続事業

歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり

- (新) 国際シンポジウム・特別展開催事業……………1,203万円
- (新) (仮称) 物集女城公園整備事業……………5,007万円
- (継) 竹の径整備事業……………573万円
- (継) 旧上田家住宅整備事業……………160万円
- (継) JR向日町駅東口開設推進事業……………2億5,240万円
- (新) 都市計画変更調査検討事業……………1,544万円
- (新) 地区計画制度活用調査事業……………830万円
- (継) 道路整備推進事業……………6億4,150万円
- (継) 地籍調査事業……………965万円

- (新) 在宅医療・介護連携事業……………294万円
- (拡) 高齢者の見守り強化事業……………973万円
- (新) 第3次向日市環境基本計画等策定事業……………658万円
- (継) 指定ごみ袋啓発事業……………371万円
- (新) 飼い主のいない猫の避妊・去勢手術補助事業……………50万円
- (継) 下水道長寿命化事業……………850万円
- (継) 水道管路の耐震化事業……………3億200万円
- (新) 学校施設環境整備事業(令和2年度3月補正含む)
……………1億4,786万円
- (新) パラリンピック聖火フェスティバル事業……………200万円

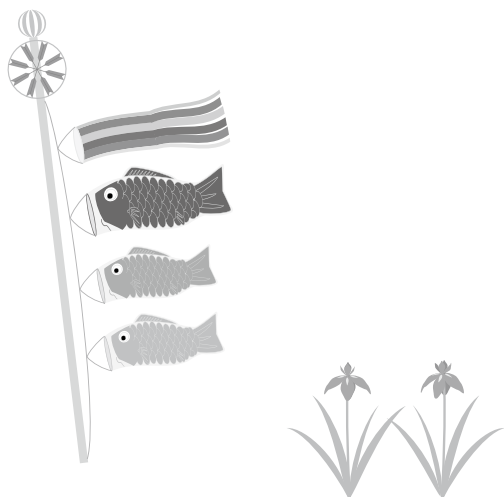
人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

- (新) 公立保育所環境整備事業……………1,250万円
- (新) 未来の保育士支援事業……………1,630万円
- (新) 水道料金の基本料金減免……………7,036万円
- (新) 産後ケア事業……………90万円
- (新) 産官学連携 認知症の方の家族介護者支援事業……………200万円

信頼と協働で市民の声が届くまちづくり

- (拡) “ふるさと向日市を元気に” 事業……………611万円
- (新) 男性のための相談事業……………15万円
- (新) 公共施設等個別計画策定事業……………1,000万円
- (新) 証明書コンビニ交付サービス事業……………2,981万円
- (新) 個人番号カード交付予約システム導入事業……………180万円

※事業には新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度で中止となった事業を含む。



令和2年第4回定例会で採択され、本議会で市長から報告のありました請願(私立幼稚園幼児教育振興助成に関する請願、東山を通るバスの増便(元に戻す)を求める請願)の処理経過及び結果の報告は、紙面の関係上、次号以降にその内容を掲載する予定です。

編集後記

日ごとに温かさが増し、春の訪れを肌で感じるようになりました。コロナ禍のやまぬ中、皆様におかれましては、日々の生活におかれましてもご苦労の絶えぬことと存じます。

本市におきましても、新型コロナウイルス感染症の蔓延する中で、新年度を迎えるところとなりました。新年度の当初予算を審議する3月議会でも、コロナ禍に対応するべく議員一同、全力で取り組んでまいりました。

今後とも、市民の皆様のご意見をお寄せいただき、健全な向日市政の運営にご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

〈議会だより編集委員会〉

議決結果一覧

○=賛成、×=反対、退=退席、除=除斥 ※議長(天野)は、可否同数以外は採決に加わりません。

番号	件名	議決結果	日本共産党議員団					令和自民クラブ				公明党議員団			MUKOクラブ		令和新政クラブ		無党派			
			丹野	北林	山田	常盤	佐藤	米重	天野	松本	石田	永井	福田	富安	長尾	大田	和島	上田	小野	杉谷	飛鳥	村田
賛否が分かれた(除斥含む) 議案等																						
議案1	令和3年度向日市一般会計予算	原案可決	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案2	令和3年度向日市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案3	令和3年度向日市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案4	令和3年度向日市介護保険事業特別会計予算	原案可決	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案16	向日市介護保険条例の一部改正について	原案可決	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案18	向日市営駐車場設置条例の一部改正について	原案可決	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案19	向日市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について	原案可決	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案27	向日市健康増進センターの指定管理者の指定について	原案可決	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案28	向日市民温水プールの指定管理者の指定について	原案可決	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案29	向日市女性活躍センターの指定管理者の指定について	否決	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
意見書1	選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	-	×	○	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	×
意見書2	PCR検査の拡充と国庫負担及び追跡調査等の拡充を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	-	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	×	
意見書3	困窮者に臨時特別給付金を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	-	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	×	
意見書4	75歳以上の医療費窓口負担の2割化に反対する意見書	否決	○	○	○	○	○	○	-	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	×	
全会一致(全議員賛成)																						
議案5	令和3年度大字寺戸財産区特別会計予算	原案可決																				
議案6	令和3年度物集女財産区特別会計予算	原案可決																				
議案7	令和3年度向日市水道事業会計予算	原案可決																				
議案8	令和3年度向日市公共下水道事業会計予算	原案可決																				
議案9	人権擁護委員の推薦に関し意見を求めることについて(下越 信雄氏)	同意																				
議案10	専決処分承認を求めることについて(令和2年度向日市一般会計補正予算(第10号))	承認																				
議案11	専決処分承認を求めることについて(令和2年度向日市一般会計補正予算(第11号))	承認																				
議案12	向日市保育士奨学金貸与条例の制定について	原案可決																				
議案13	向日市公告式条例の一部改正について	原案可決																				
議案14	向日市職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決																				
議案15	向日市国民健康保険条例の一部改正について	原案可決																				
議案17	向日市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について	原案可決																				
議案20	向日市水道事業給水管理条例の一部改正について	原案可決																				
議案21	向日市公共下水道使用料条例の一部改正について	原案可決																				
議案22	向日市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	原案可決																				
議案23	令和2年度向日市一般会計補正予算(第12号)	原案可決																				
議案24	令和2年度向日市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決																				
議案25	向日市福祉会館の指定管理者の指定について	原案可決																				
議案26	向日市民体育館の指定管理者の指定について	原案可決																				
議案30	市道路線の認定について	原案可決																				
議案31	令和2年度向日市一般会計補正予算(第13号)	原案可決																				
議案32	令和3年度向日市一般会計補正予算(第1号)	原案可決																				
意見書5	新型コロナウイルスワクチン接種に関する意見書	原案可決																				
決議1	新型コロナウイルスワクチン接種等に関する迅速な情報提供についての決議	原案可決																				
決議2	「議案第22号 向日市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について」に対する附帯決議	原案可決																				

※議案等の内容は、向日市議会ホームページ「議案・議決結果」で公開しています。